

## 太田デイサービスセンター 運営推進会議次第

1. 開催日 令和7年7月30日(水)
2. 時間 午後3時45分～午後4時15分
3. 会場 太田デイサービスセンター和室
4. 参加者 ご利用者代表：鈴木照子様  
ご家族代表：鈴木賢一様  
地域住民代表：緑川憲吉様(深沢町会会長)  
武藤晶彦様(池ノ台第6区長)  
郡山南部地域包括支援センター管理者 二瓶さと子様  
太田デイサービスセンター所長 会田賢一  
太田デイサービスセンター生活相談員 屋代知宏
5. 開 会
6. 所長挨拶
7. 議 題
  - (1) 事業所の活動報告
    - ①レクリエーションや行事の実施状況
    - ②健康管理・感染症対策の取り組み
    - ③職員配置および研修状況
  - (2) 利用者の状況報告
    - ①利用者数、要介護度の傾向
  - (3) ヒヤリハット・事故等報告と対応策
  - (4) 地域との連携状況
    - ①ボランティア受け入れ状況
    - ②地域イベントへの参加報告
    - ③その他の取り組み
  - (5) 非常災害対策・BCP(業務継続計画)訓練報告
  - (6) 今後の行事・運営方針について
8. その他
9. 閉会

## 議 題

### (1) 事業所の活動報告

#### ①レクリエーション・行事実施状況

- ・レクリエーションは毎日異なる内容を実施
- ・有酸素運動を実施
- ・実施行事
  - 4月 花見
  - 5月 菖蒲湯
  - 6月 音楽イベント、ゆったりお湯時間～第二週の特別な癒し～プレ実施

#### ③職員配置及び研修状況

##### ア. 職員配置

	所 長	副所長 ※本部勤務	生 活 相談員	介 護 福祉士	看護師	調理員	運転手	計
常 勤	1名	-	1名	2名	-	-	-	4名
非常勤	-	1名	-	1名	1名	2名	1名	6名
合 計	1名	1名	1名	3名	1名	2名	1名	10名

##### イ. 研修状況

- ・送迎車輛操作講習（4月実施/生活相談員・介護員・運転手参加）
- ・虐待防止研修（5月実施/全職員参加）
- ・食中毒予防研修（5月実施/全職員参加）
- ・入浴介助研修（6月実施/生活相談員・介護員参加）

### (2) 利用者の状況報告

定員 18名（通所型サービス含む）

#### ①曜日別利用人数（令和7年7月1日現在）

サービス区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
地域密着型	13名	15名	10名	12名	16名
通 所 型	3名	2名	4名	5名	2名
合 計	16名	17名	14名	17名	18名

#### ②要介護度別利用人数（令和7年7月1日現在）

サービス区分	要支 援1	要支 援2	要介 護1	要介 護2	要介 護3	要介 護4	要介 護5	計
地域密着型	-	-	8名	10名	1名	6名	1名	26名
通 所 型	3名	8名	-	-	-	-	-	11名
合 計	3名	8名	8名	10名	1名	6名	1名	37名

(3) ヒヤリハット・事故など報告と対応策

①ヒヤリハット

4月～6月：0件

②事故

4月～6月：0件

③相談

4月～6月：9件

ア. 送迎に関する要望（対応済み）

- ・ 家族から帰りの送迎時間を遅くしてほしい。  
(2件：スケジュール調整にて対応済み)
- ・ 本人または家族から送迎場所を変更してほしい。  
(3件：新ルート作成と調整済み)
- ・ 本人から車酔いが心配なので送りを早めにしてほしい。  
(早めのスケジュールで対応済み)

イ. 利用日時の変更に関する要望（対応済み）

- ・ 本人から火曜日も利用したい。(空き枠確認後、調整済み)
- ・ 本人から金曜日、13時までの利用にしてほしい。(対応済み)

ウ. 衣服に関する要望（対応済み）

- ・ 家族から持たせた洋服に着替えてほしい。  
(本人への説明を経て対応済み)

④苦情

4月～6月：0件

(4) 地域との連携状況

①ボランティア受け入れ状況

6月 語り部

②地域イベントへの参加報告

実績なし（今後に向けて検討中）

③その他の取り組み

4月 当センター周辺道路のゴミ拾い

(5) 非常災害対策・BCP（業務継続計画）訓練報告

- ・ 避難訓練（5月実施）
- ・ 災害発生時連絡網訓練（6月実施）

(6) 今後の行事・運営方針について

ア. 今後の行事

- 7月以降、毎月第二週は「ゆったりお湯時間～第二週の特別な癒し」を1週間実施予定。
- 8月は「移転新築記念日」を祝し、ご利用者と共にケーキ作りを実施予定

イ. 運営方針

- ご利用者一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、「つながり」と「笑顔」を大切に  
する場づくりに努めてまいります。日々の運動やレクリエーション、行事を通じて、  
穏やかで前向きな時間を提供するとともに、職員間の連携と研修強化によって、安  
全なサービス提供を目指します。地域とのつながりも少しずつ広げながら、より開  
かれた施設運営を進めていきます。